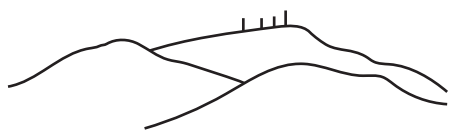


# Youth Manna

2020/4/13 - 4/19



マルコ 1:35

さて、イエスは朝早く、まだ暗いうちに起きて寂しいところに出かけて行き、そこで祈っておられた。

2020/4/13(月)

## 伝道者 8 章

「知恵ある者の心は時とさばきを知っている」(5)これはそれがいつなのかを知っているということではなく、時とさばきが神様の御手にあることを知っているということだよ。このことは神様を恐れることと繋がっていることだね。

悪しき者たちが丁重に葬られ、裁かれず、長生きしている(9-14)中で「しかし私は」と伝道者は言います(12-13)。周りがどうであったとしても、神様に信頼して歩む者は幸せであると、信仰に踏みとどまる。

あなたが信仰を持てなくなる時はどんな時だろう？どんな時でも神様を恐れる心を持とう。そして、神様が自分を招かれている時があったら、信仰を持ってそれに応えよう！

2020/4/14(火)

## 伝道者 9 章

義人も知恵ある者も全ての人は神様の御手の中にあります。しかし最後は皆んな同じように必ず死がきて、人には忘れられ憎しみも愛情も感じない虚しい者となります。そうなら希望は生きています。生きています！神様から与えられた働きをやり遂げ、神様にあって食物や飲み物、結婚生活を楽しむこと、人が神様に信頼して生きることこそ！神様が本当に喜んでくれることなんだ！！神様は私達のわざを喜んでくれる方です！(7)

今日！神様が私達のわざを喜んでくれるなら、あなたは何をしますか？？

2020/4/15(水)

## 伝道者 10 章

知恵のある者と愚かな者は正反対の方向に向く。例えば支配者が立腹した時、愚かな者は大声で言いふらして事を大きくするが、知恵ある者は冷静さを保って事を収める(2-4)。時には、愚かな者が権力をもち、王が奴隷のようになることもある(5-7)。また、仕事や作業において愚かさは致命的な結果をもたらす。ただ知恵が人を成功させるのである(8-11)。愚かさは言葉にも表れる。知恵のある者と愚か者の言葉は全く違う結果を生む(12-15)。愚かな者が権力を握る国はわざわざいであり、ふさわしい者を王としている国は幸いである(16-17)。愚か者は為すべきことを先延ばしにし、大きな失敗をする(18)。神様からもらった喜びの数々についても、使い方を間違える(19)。また、陰口を言って自分の首を絞めることになる(20)。

日々みことばを読み、知恵を得よう！

2020/4/16(木)

## 伝道者 11 章

今日の箇所では「踏み出せ・楽しむ」ということが勧められている。

私たちは、経験から未来のことを予測することが出来るけど、実際に何が起こるかを知ることは出来ない。1-6節では、理解出来ないことがあっても、神の御手の中にあることなのだから、未来のことを心配し過ぎずに、神に委ねて信仰によってなせることをなせ(踏み出せ)ということである。

7-10節では、苦しみや苦難は確かにあるが、人生を楽しむように述べられている。それはただこの世的な楽しみではなく、神の与えた人生に感謝し、積極的に喜ぶということである。

「踏み出せ・楽しむ」という勧めに、神様にあってどう応えていくべきか、考えよう！

2020/4/17(金)

今日はなすび記念日

## 伝道者 12 章

今日は伝道者の書のクライマックスです！前半は例えが多くて分かりにくいけど、神様の心が分かるようにお祈りしてから読んでみよう。

人は老いていくと足や手が震え背骨が曲がり視力も衰えてくる(3)。朝起きるのが早くなり(4)坂道を登るのは大変で、髪はアーモンドの花のように白くなる(5)。そしてついには糸がプツンと切れたようにして死に(6)、アダムが造られた時のように肉と霊は元の場所へと戻される(7)。もし人生の最後に待つものが死だけならば全てはむなし(8)。

しかし、神様を信じる人は死が終わりでないことを知っています。だからこそ創造者である神を覚え(1)、主を私の心に据える(申 8:18)ことで終わりの日に備える必要がある(14)。結局のところ「神を恐れよ。神の命令を守れ。」(13)の2つに尽きる。私の友達が、むなし道から離れて神様と歩めるように祈ろう！

2020/4/18(土)

## ルカ 3:1-14

ヨハネが、人前に出て人々に悔い改めと、それにふさわしい実を結ぶことを話した。悔い改めるといことは、実際に具体的な行動をしたり、変えたりすることがあるはずなんだ。

もちろん、イエス様の救いは信じることで達成されることに間違いはない。だけど、信じたからといってどんな生き方をしても大丈夫ということではないね。ヨハネの言葉を通して聖書は、悔い改めて生き方を変えるように、救いを受けたものとしてふさわしく歩むように語っているんだ。

今悔い改めること、実際にどう行動するか、神様は君に何を語っているかな？祈って聞いてみよう！

2020/4/19(日)

## ルカ 3:15-22

人々がみなバプテスマを受けたのと同じようにイエス様もバプテスマを受けられました。悔い改める必要のないイエス様がバプテスマをお受けになったのは、イエス様が人として私たちと同じように歩まれ、神なるお方が罪のない人として身代わりに死なれることの覚悟の表れでもありました。

十字架にかかり救いのみわざを成し遂げられたイエス様によって、私たちは新しい人に造り変えられ、喜びの人生を歩むことができます。それは聖霊の導きによるものであり、火によって私たちの罪が完全に焼き尽くされたからです。

みんなの周りには「イエス様に会い、喜びの人生へと導かれてほしい！」と思わされる人はいるでしょうか。大切な家族や友達が、イエス様の名によるバプテスマを受ける日が来ると信じて、名前をあげて祈ろう！